## 『公開講座講演集 第三集 社会運動史関連講座講演録』 発刊のご案内

発行日 2021年6月15日

発行者 とくしま社会運動資料センター (徳島県労働福祉会館別館2階)

徳島市昭和町3丁目35-1/電話 088-602-0532

とくしま社会運動資料センターでは、2年余をかけて徳島の社会運動史について調査研究を重ね、この度、『公開講座講演集第三集 社会運動史関連講座講演録』を発刊することになりました。本講演集の前半は、2019年11月16日に社会運動史関連講座(1)(2)として開催された公開講座の講演録を収録しており、後半は徳島の戦後社会運動史の年表(1945年~2000年)と2部構成となっております。

講演録では、徳島における主な労働運動として、親企業の雇用責任を認めた船井電機判決や総評・ 全金からの脱退に抗した光洋精工の闘いなど、また教職員組合運動として、戦後の労働組合法施行 による教員組合、日教組の結成、そして勤評闘争(=教員に対する勤務評定反対闘争)から教員組合の 分裂にかけてと、特徴的な出来事を解説しています。

また社会運動史年表では、社会党徳島県連が結成された戦後間も無くの 1945 年から吉野川第十堰可動堰化をめぐる住民投票が実施された 2000 年まで、国内外の主な出来事と対照させながら徳島の社会運動の歴史を記しています。

FAX番号 (申し込み先) 088-625-5005

『公開講座講演集 第三集 社会運動史関連講座講演録』

## 購入申込書

ご購入者様 (ご請求先)		
発 送 先	ご住所	
	お名前	
	お電話	

頒 価	部 数	合計金額
300円		

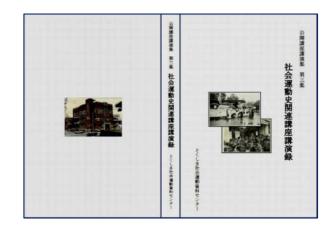
## 書 名 『公開講座講演集 第三集 社会運動史関連講座講演録』

発行者 とくしま社会運動資料センター

発行日 2021年6月15日

製 本 A5判/右開き/縦書き/117頁

発行部数 500 部 頒布価格 300 円



目 次
発刊にあたって ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
社会運動史関連講座(1)
徳島における戦後社会運動の特徴・・・・・・・・・・・・・7
久積 育郎 (とくしま社会運動資料センター)
はじめに
一 雇用を守る地域共闘の闘い
二 総評・全金脱退に抗した光洋精工の闘い
三 薬害を止めた大鵬薬品の闘い
四 日本初の死後再審無罪のラジオ商殺し事件
五 蒲生田原発と森永ヒ素ミルク中毒をめぐる住民市民運動
六 第十堰住民投票を実現した市民運動
おわりに
社会運動史関連講座(2)
戦後、徳島における教員組合運動―勤評闘争を中心に―・・・・・・・35
生駒 佳也(徳島県立図書館)
はじめに
一 教員組合の結成
二 勤評闘争と教員組合の分裂
三 徳島県教組の結成から分裂まで
四 教員組合分裂の要因
おわりに
徳島の戦後社会運動年表(1945~2000年)・・・・・・・・・・・69